

宮城県【平成24年11月22日】発行  
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel:(022)257-7228]  
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel:(022)221-9911]  
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

# 宮城県感染症発生動向調査情報(第46週)

【傾向の凡例】  
 ◎：今後の情報に十分注意  
 ○：今後の情報に留意  
 ♪：減少傾向

— 2012.11.12 ~ 11.18 ・ 第46週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント																											
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼																															
インフルエンザ	2								2		<p>— 今週の全数報告疾病 —</p> <p>1類感染症：報告なし ※男児、女児は6歳未満</p> <p>2類感染症：結核</p> <p>塩釜管内 男性1名、女性2名</p> <p>大崎管内 女性1名</p> <p>仙台管内 男性3名</p> <p>3類感染症：報告なし</p> <p>4類感染症：報告なし</p> <p>5類感染症：アメーバ赤痢</p> <p>仙台管内 男性1名</p> <p>— 今週の感染症のコメント —</p> <p>宮城県感染症対策委員会情報解析部会</p> <p>[感染性胃腸炎]</p> <p>石巻管内で警報継続中。</p> <p>※11月に入りノロウイルスが原因の集団発生が相次いでいる。全国的にも患者数が急増しているので注意を要する。</p> <p>[水痘]</p> <p>気仙沼管内で警報値を越えた。</p> <p>大崎管内で注意警報値を越えた。</p> <p>[流行性耳下腺炎]</p> <p>石巻管内で警報値を越えた。</p> <p>&lt;&lt;STD 発生動向調査(月報)10月&gt;&gt;</p> <p>宮城県【平成24年11月22日】発行</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>(男性)</td> <td>(女性)</td> </tr> <tr> <td>性器クラミジア感染症</td> <td>20</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>性器ヘルペスウイルス感染症</td> <td>7</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>尖圭コンジローマ</td> <td>17</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>淋菌感染症</td> <td>19</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>ペニシリン耐性肺炎球菌感染症</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性緑膿菌感染症</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性アシネトバクター感染症</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>		(男性)	(女性)	性器クラミジア感染症	20	27	性器ヘルペスウイルス感染症	7	5	尖圭コンジローマ	17	2	淋菌感染症	19	2	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	18	9	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	2	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
	(男性)	(女性)																																				
性器クラミジア感染症	20	27																																				
性器ヘルペスウイルス感染症	7	5																																				
尖圭コンジローマ	17	2																																				
淋菌感染症	19	2																																				
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	18	9																																				
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	2																																				
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0																																				
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0																																				
咽頭結膜熱	3			5				2	10																													
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	16	3	1	3	17		25	77	◎																												
感染性胃腸炎	84	64	49	31	44	119	23	260	674	◎																												
水痘	10	13	20	1	9	9	27	37	126	◎																												
手足口病	6	5	1	1		2	8	23	46	○																												
伝染性紅斑	1	1				1			3																													
突発性発疹	5	2	5	2	4	5	5	15	43	○																												
百日咳																																						
ヘルパンギーナ	1	3							4																													
流行性耳下腺炎	8	6	10				1	6	64	○																												
急性出血性結膜炎																																						
流行性角結膜炎						1		1	2																													
RSウイルス感染症	3	6	1		3	2		9	24	♪																												
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)																																						
無菌性髄膜炎	2								2																													
マイコプラズマ肺炎	8	18	18	12	11	12	10	21	110	○																												
クラミジア肺炎(オウム病除く)																																						
川崎病																																						
不明の発疹性疾患	15				4			2	21																													

《ウイルス分離状況》 11.5(第45週) ~ 11.18(第46週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
		5							